

外国語教育メディア学会（LET）関東支部

2014年度 研究研修部会活動報告

➤ eラーニング研究研修部会

2014年度第133回研究大会特別企画 シンポジウム

日時：2014年11月15日（土）16:10～17:20

場所：高崎健康福祉大学 人間発達学部 8号館 206 大講義室

テーマ：「英語学習における反転授業の可能性を考える」

司会： 小野 雄一（筑波大学）

パネリスト：船守 美穂（東京大学）

永野 直（千葉県立袖ヶ浦高等学校）

中西 洋介（近畿大学付属高等学校）

概要：アメリカや日本における反転授業の事例紹介に関する講演ののち、最先端の授業を実践している先生方の発表を基に、活発な議論を行った。

2014年度 eラーニング研究研修部会ワークショップ

日時：2015年3月18日（水）13:30～16:00

場所：首都大学東京 南大沢キャンパス 1号館 105 教室

「Screencast ソフトの利用方法—タブレット活用と反転授業のために」

司会： 神田 明延（首都大学東京）

はじめに： 「iPad を活用した授業支援とスクリーンキャストの利用」

小野 雄一（筑波大学）

講習： 「スクリーンキャストソフトの活用法」

藤本 かおる（首都大学東京国際センター）

概要：本講座では、授業の中での共有と反転授業ビデオや解説ビデオ製作に有用とされる「スクリーンキャスト」と呼ばれるソフトウェアに着目し、その効果的な利用方法について、講義とハンズオンを行った。

➤ 音声・映像研究研修部会

2014年度第1回研究会

日時：2014年7月12日（土）15:00～16:00

場所：東洋大学 白山キャンパス 3号館 3401CALL 教室

テーマ：「接続」の現代英語教育への応用

—補償効果と相乗効果から見た日本人英語学習者における教育可能性—

講師：大山 健一（東京電機大学）

概要：約20名の会員の参加があり、講師による研究の紹介に続いて、活発なディスカッションが行われた。

また昨年に引き続き、近赤外光分光装置（NIRS）を活用して、リスニング教材と脳の活性化との関連性を明らかにすることを目的とした実験も遂行した。

➤ 教材・教授法研究研修部会

2014年度第1回研究会（2014年度第132回研究大会部会企画）

日時：2014年6月14日（土）9:45～11:05

場所：明治学院大学 白金キャンパス本館 1351 教室

テーマ：「教材作成のポイントと難しさ」

講師：小野田 榮（神田外語大学）

概要：教材作成の重要ポイントと難しさに関する講演のあと、具体的な教材例を用いて、参加者で分析を行いながら、教材の構成と内容をどのようにするかについて議論した。参加者は約30名であった。

➤ 早期外国語教育研究研修部会

今年度は1回の研究会を開催した。多くの参加者があり、充実した会となった。会の様子は、後日、メルマガで報告を行った。

2014年度研究会

日時：2014年4月26日（土）13:30～16:15

場所：成城ホール 4F 集会室

講演「対乳児音声から探る親子の言語発達」

講師：松田 佳尚（同志社大学 赤ちゃん学研究センター&理化学研究所研究員）